



アウトドアで自然を満喫、気分を盛り上げたいですね、梅雨のじめじめした感は心身ともにだるく重く感じますね。しかし、気分爽快！6月に入って、中学生が頑張っています。



■ 第62回丹後中学校バレーボール選手権大会
 <準優勝 おめでとう 女子バレーボール部>

また、11日(土)に開催されました第57回丹後ブロック中学校陸上競技選手権大会では、以下の選手が京都府中学校総合体育大会(陸上競技の部)への出場権を得ました。

男子1年100m 2位 大久保拓志 男子3年100m 1位 大江尋人(11秒61 大会新)
 男子共通800m 3位 大澤賢登 男子1年1500m 2位 給田珖雅(4分57秒55 大会新)
 女子2年100m 2位 岡田滯月(13秒80 大会新) 女子3年100m 山本愛香
 女子共通200m 2位 大村彩華
 男子低学年4×100mR 2位(稲本徠、大久保、稲本仁、秋尾)
 女子低学年4×100mR 2位(吉岡、松本紗、丹羽、松本夏)
 女子共通4×100mR 1位(大江、山本、大村、岡田)



より速く、より高く、より遠くへ
 まさに持てる力を存分に発揮!

*京都府中学校総合体育大会(陸上競技の部)7月
 26~27日 たけびしスタジアム京都にて開催



■前日10日には、出場選手の壮行会が行われました。校長先生から激励の言葉をいただく生徒たち。

◆総勢45名を超える生徒が部活動後、丹後ブロック陸上大会にむけて熱心に練習に参加しました。

中学校編:ポラティアの方々にお世話になりました。ありがとうございました。



■婦人会の方にプランターにゴーヤの苗を定植していただきました。今年も涼しげなカーテンとなるでしょう。

↓13日朝、静寂な中、掛詞でことばのもつおもしろさを味わったり、平和の尊さや仲間の大切さを考える題材から読み聞かせをしていただきました。



丹後小5年生 お魚教室 6月14日 丹後地域公民館にて

～2, 3匹 捌くと 慣れてきたのか 手際のよい所作が 見られました!～

・食生活改善推進委員の皆さんから指導を受け、トビウオを使ってハンバーグをつくりました。

- ①鱗をふきまして
- ②内臓を取り出しまして
- ③3枚におろしまして
- ④ミンチにしまして
- ⑤ハンバーグ用に捏ねまして
- ⑥焼きました、レタ스에キュウリ、ゆで卵を添えまして一丁上がり!



*魚の身を捏ねて団子にして、お鍋にポトン。あご汁も作りました。

◆多くの児童は、魚を三枚に捌いたことがなかったようですが、丁寧に指導を受けて

うまく包丁を使いこなすことができるようになりました。

◆指導の内容が理解できることが、基本となり、わかったうえで実践していくことが習得の早道であることはいうまでもありません。今日の学びを家庭に帰ってから実践してみる。家族からの高い評価でますます意欲が増す。そうして、自信が生まれていくのでしょうか。これは、何も魚を捌くことだけに限りません。しっかりと理解して、適切な判断をして、挑戦してみる。結果を振り返り、解決策や攻略策を練り、また挑戦していく。たゆまぬ努力がこのことですね。



※5年生は、10歳になる学年。年長さんのときから5年が経

ちました。幼児期の終わりまでに育ってほしい力が土台になり、小学校で積み上がってきています。小学校入学後には、うまくスタートが切れるよう幼保小の連携も強化してきています。子どもたち同士の関係が良好だと、グループ学習や実験や実習等は効果的なものとなります。

“今日のお魚教室”は調理技術の習得のみならず、地域の方の説明や指示内容を理解し、作業を進めたり、コミュニケーションを深めたりすることにつながりました。また、仲間とともに地元の豊かな食材を実感し、舌鼓を打つ機会ともなりました。



—丹後の海は食材の宝庫—

盛り付け方も児童一人一人の個性が感じられるものでした。自分自身で調理したものを食べる楽しさも感じたことでしょう。

魚は、刺身にしても煮ても焼いても旨い。衣をつけて揚げてもよし。魚は“用途の多い食材”、3枚におろす技を習得した皆さんは、いつか、どこかで腕試しをするかもしれませんね。

